

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成29年度第4回
実施期間	平成29年7月3日～平成29年7月13日
テーマ	東広島市の環境学習について
担当課	環境対策課
登録者数	109人
回答者数(回答率)	58人(53.2%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

私たちのまち東広島は、豊かな自然環境を背景に発展を遂げてきました。この恵まれた環境を次の世代に引き継いでいくため、家庭や学校、職場での環境学習が重要だと考えています。そこで、市民の皆様が環境問題や環境学習への興味や関心をどの程度お持ちか、また環境学習にどのような内容を求めているのかを把握するため、アンケートを実施しました。

●アンケート結果を受けて

Q4の「現在、環境学習に取り組んでいますか？」という問いに対し、「取り組んでいる」と回答された方は1割程度しかいらっしゃいませんでした。しかしながら、約7割の方は「取り組んでいないが興味はある」と回答されており、取り組んでいない方の主な理由は、「時間に余裕がない」、又は「環境学習のテーマに沿った適切な教材が見つからない」などでした。

また、Q6で環境問題や環境学習の情報をどのように入手されているかお尋ねしたところ、最も多かったのが「新聞」、次に「テレビ・ラジオ」、「ホームページ」という順で、これらのメディアを通じて、好きな時間に手軽な方法で情報を入手されている方が多いことが分かりました。行政主催の講座についても、今後、より多くの方に参加していただけるような講座を工夫していく必要があると感じました。

さらに、Q8及びQ9において、環境学習をおこなう場合は、「市が企画した講座」で、「体験型（野外活動等）」が良いという回答が最多でした。また、自由記入欄で「東広島ならではの生態系や自然環境の特徴を教えてもらえると地元愛を深められて良い」というご意見もいただきましたので、皆さんの意見を取り入れながら、企画検討していきたいと考えています。

●今後の施策について

これまでに、市役所から講師を派遣する「出前講座」を実施しており、学校を中心に多く利用していただいています。また今年度から新たに小学生を対象とした環境学習プログラム「ひがしひろしまこどもエコ探検隊」を始めました。

今後、このような環境学習をもっと地域の方にも広く知っていただき、利用していただけるよう、情報の提供方法を見直すとともに、市が企画する体験型講座への要望を多くいただいた点を参考にしながら、講座のメニューを検討していきます。

●最後に

貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見・ご要望は、環境対策課のみでなく、出前講座を実施する各関係課等で共有し、事業の参考にさせていただきます。環境改善や保全を進めるうえで、市民の皆様の協力は必要不可欠です。市から提供する情報も利用していただきながら、身近なところから取組を始めていただきたいと思います。

○出前講座について

http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/shogaigakushu/2/7074.html

○環境リーダーの紹介について

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/2/kannkyougakusyuu/12957.html>

【問い合わせ】

環境対策課: TEL(082)420-0928

FAX(082)421-5601



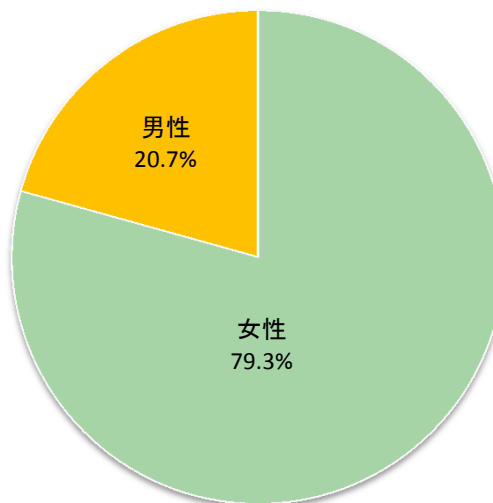
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

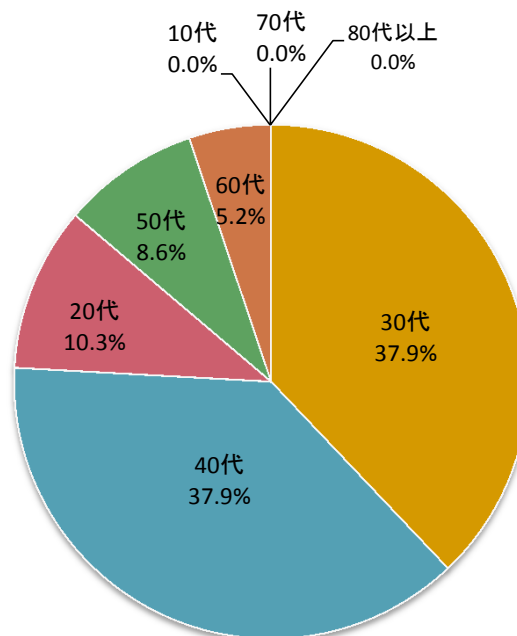
あなたの性別を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	女性	46	79.3%
2	男性	12	20.7%
	合計	58	100.0%



あなたの年代を教えてください

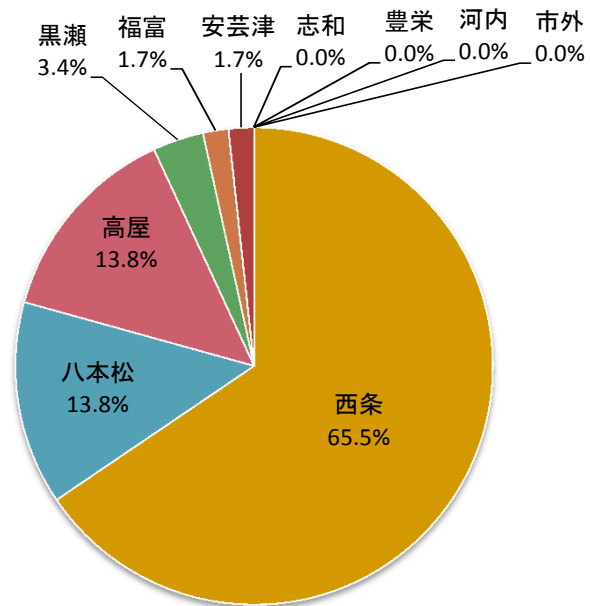
順位	回答	回答数	%
1	30代	22	37.9%
1	40代	22	37.9%
3	20代	6	10.3%
4	50代	5	8.6%
5	60代	3	5.2%
6	10代	0	0.0%
6	70代	0	0.0%
6	80代以上	0	0.0%
	合計	58	100.0%



【東広島市の環境学習について】

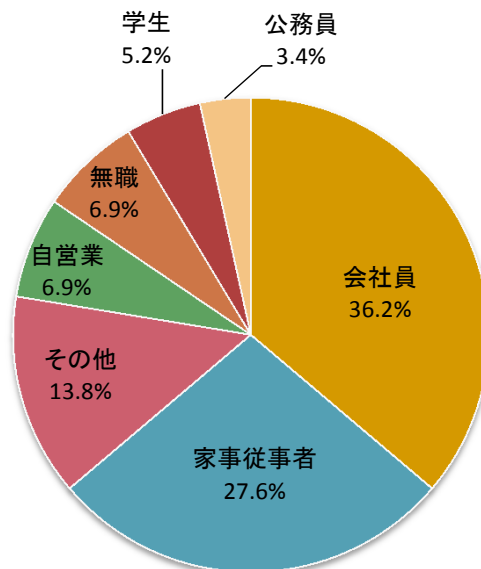
Q1.お住まいは、どちらですか？

順位	回答	回答数	%
1	西条	38	65.5%
2	八本松	8	13.8%
2	高屋	8	13.8%
4	黒瀬	2	3.4%
5	福富	1	1.7%
5	安芸津	1	1.7%
7	志和	0	0.0%
7	豊栄	0	0.0%
7	河内	0	0.0%
7	市外	0	0.0%
	合計	58	100.0%



Q2.職業について、該当するものを選択してください

順位	回答	回答数	%
1	会社員	21	36.2%
2	家事従事者	16	27.6%
3	その他(自由記述)	8	13.8%
4	自営業	4	6.9%
4	無職	4	6.9%
6	学生	3	5.2%
7	公務員	2	3.4%
	合計	58	100.0%



【その他の内容】

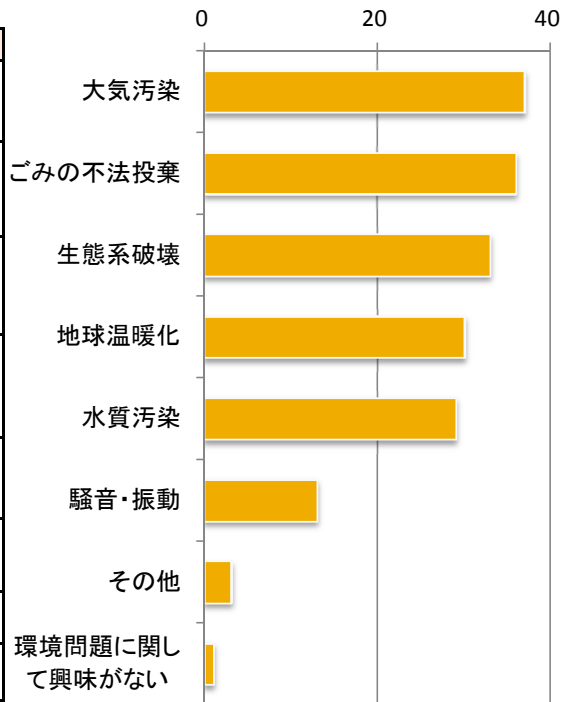
- ・ パート勤務 ・ アルバイト
- ・ 派遣社員
- ・ 団体職員

■ 環境学習への興味・関心について

皆さんの環境問題や環境学習に対する興味・関心について教えてください。

Q3. 次の環境問題のうち興味・関心があるものを教えてください(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	大気汚染(PM2.5や光化学スモッグによる汚染)	37	20.3%
2	ごみの不法投棄(家庭ごみや事業者から排出される廃棄物の不法投棄問題)	36	19.8%
3	生態系破壊(都市化や外来生物の侵入による希少性生物の減少)	33	18.1%
4	地球温暖化(二酸化炭素などの温室効果ガスによる温度の上昇問題)	30	16.5%
5	水質汚染(生活排水や工場排水による川や海の汚濁)	29	15.9%
6	騒音・振動(自動車や工事現場などから出る騒音や振動)	13	7.1%
7	その他(自由記述)	3	1.6%
8	環境問題に関して興味がない	1	0.5%
	合計	182	100.0%

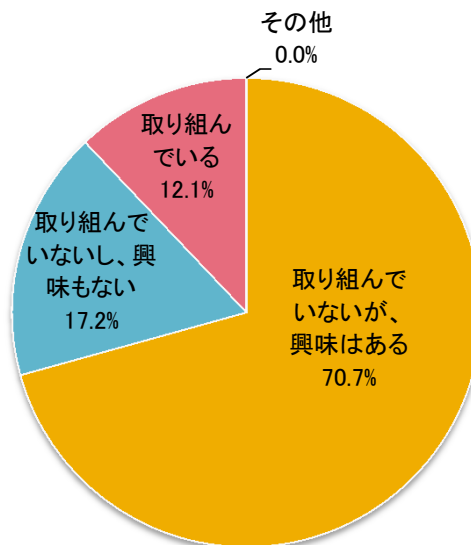


【その他の内容】

- ・ ゴミ焼却に関して
- ・ 放射能汚染の西日本への拡散、原子力発電所の再稼働、核廃棄物の処理。中央構造体上にある伊方原発の危険性。
- ・ 労働環境

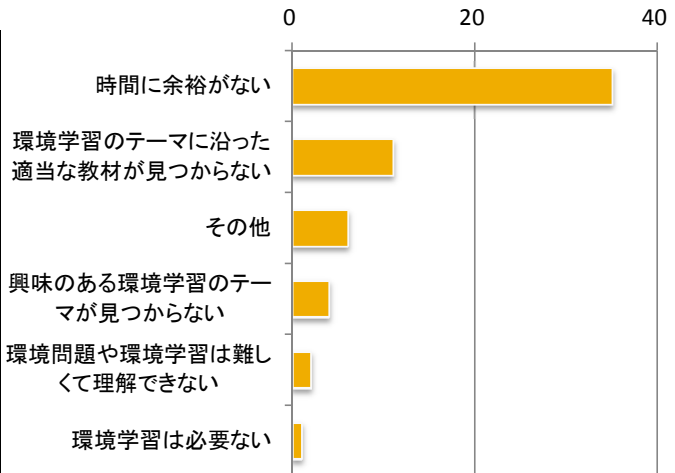
Q4. 現在、環境学習に取り組んでいますか？

順位	回答	回答数	%
1	取り組んでいないが、興味はある	41	70.7%
2	取り組んでいないし、興味もない	10	17.2%
3	取り組んでいる	7	12.1%
4	その他(自由記述)	0	0.0%
	合計	58	100.0%



Q5. Q4で「環境学習に取り組んでいない」と答えた方は、その理由を教えてください。(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	時間に余裕がない	35	59.3%
2	環境学習のテーマに沿った適切な教材が見つからない	11	18.6%
3	その他(自由記述)	6	10.2%
4	興味のある環境学習のテーマが見つからない	4	6.8%
5	環境問題や環境学習は難しく理解できない	2	3.4%
6	環境学習は必要ない	1	1.7%
	合計	59	100.0%

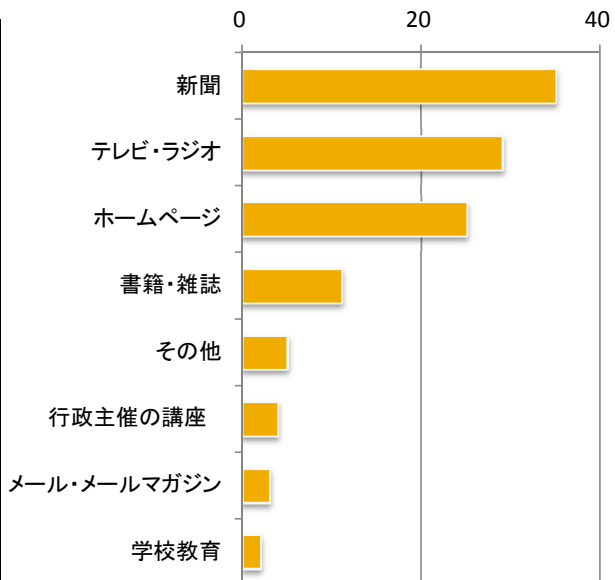


【その他の内容】

- ・ どのようにすればいいかわからない
- ・ 広報資料は柔らかすぎてふわっとしている一方で、教科書は表現が硬めで読み進まない
- ・ 積極的には学習していない。
- ・ 概念は理解できるけれど、実際に家庭・学校・職場単位でどのくらい実施できるのか不透明で何をどのくらい浸透させたいのかが見えてこないのでは何とも言えない。
- ・ 学生や団体のメンバーでないため、環境学習の具体的なやり方が分からないため
- ・ 会社の業務

Q6.環境問題をはじめ、興味のある環境学習の情報はどうに入手していますか？(複数回答可)

順位	回答	回答数	%
1	新聞	35	30.7%
2	テレビ・ラジオ	29	25.4%
3	ホームページ	25	21.9%
4	書籍・雑誌	11	9.6%
5	その他(自由記述)	5	4.4%
6	行政主催の講座	4	3.5%
7	メール・メールマガジン	3	2.6%
8	学校教育	2	1.8%
	合計	114	100.0%



【その他の内容】

- ・ 小5の娘が、エコ探検隊や里海里山作り講座などに参加している。娘を通して情報をもらっている。
- ・ 情報入手方法も分からない状態です
- ・ 会社の業務
- ・ 学校からの手紙や子どもからの話、またfacebook
- ・ 知り合いから

■環境学習の企画について

環境学習講座を企画するにあたり、どのような内容、形態が望ましいか、皆さんのご意見をお聞かせください。

東広島市では、市民の皆さんの「聞きたい・知りたい」テーマについて、職員が地域に出向き、講師となってお話しさせていただく「出前講座」を実施しており、環境をテーマとした出前講座も、お申込みに応じて実施しています。

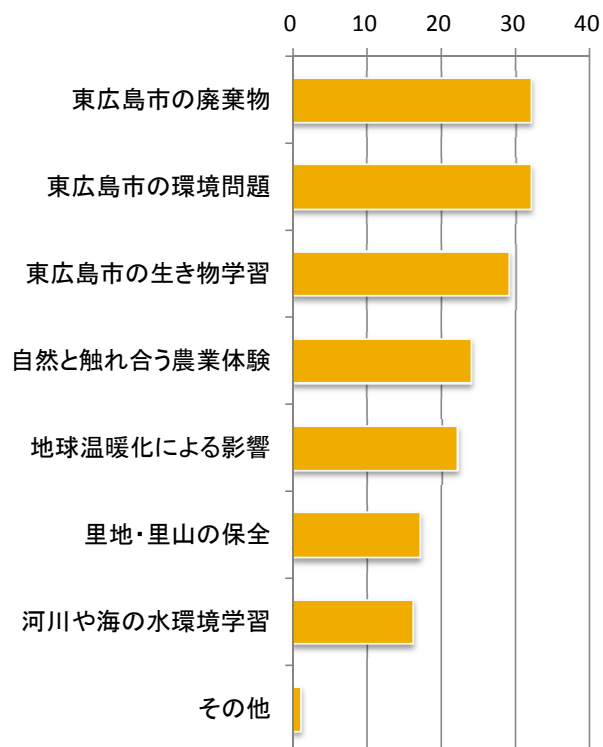
また、子どもを対象とした環境学習の場として「ひがしひろしまエコ探検隊」も実施しており、小学校3年生から6年生を対象に、東広島市の様々な場所を巡りながら「水環境」「ごみ」「エネルギー」など環境について学ぶ講座(全7回)を実施しています。活動の様子はホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/2/ecotan/14152.html>

Q7.環境学習に関して、どのようなテーマであれば受講してみたいですか？(複数回答可)

市では職員等が地域に出向いて環境学習をはじめとした「出前講座」を行っています。

順位	回答	回答数	%
1	東広島市の廃棄物(東広島市のごみが増えている問題について)	32	18.5%
1	東広島市の環境問題(東広島市の水質、大気、騒音など環境全般の学習)	32	18.5%
3	東広島市の生き物学習(自然植物や生物の生態系について)	29	16.8%
4	自然と触れ合う農業体験(農業体験への参加)	24	13.9%
5	地球温暖化による影響(東広島市の温暖化の実態と対策について)	22	12.7%
6	里地・里山の保全(保全活動への参加)	17	9.8%
7	河川や海の水環境学習(川や海はどうして汚れるのか)	16	9.2%
8	その他(自由記述)	1	0.6%
	合計	173	100.0%



【その他の内容】

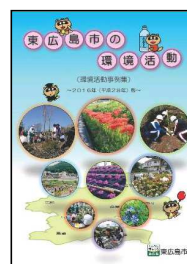
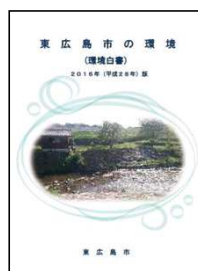
- 開発を続けているが、お酒を作る井戸水は、大丈夫でしょうか？！

★★お知らせ★★

環境対策課では、東広島市の環境や、市民の環境保全の取り組みが分かる冊子を発行しています。ホームページにも全編掲載していますので、ぜひ環境学習の参考にさせていただきます。

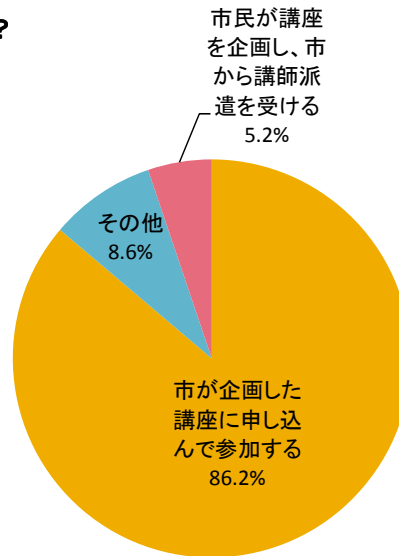
東広島市の環境 <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/2/6/13297.html>

東広島市の環境活動 <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/2/6/13319.html>



Q8.環境学習をおこなう場合、どのような形態が良いですか？

順位	回答	回答数	%
1	市が企画した講座に申し込んで参加する	50	86.2%
2	その他(自由記述)	5	8.6%
3	市民が講座を企画し、市から講師派遣を受ける	3	5.2%
	合計	58	100.0%

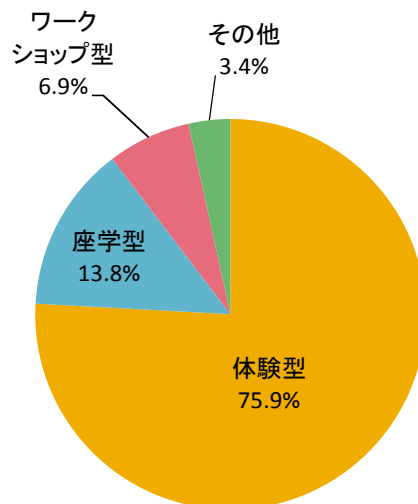


【その他の内訳】

- ・ 市民が講座を企画し、市が運営を支援する。
- ・ 一つの市のみの問題ではないので講師派遣は広域で。
- ・ 地元企業の協力を得て合同で開催などであれば、東広島市・地元企業で取り組んでいるのが分かると思います。
- ・ イベントと同時に行う。
- ・ 市民会議(行政に対して有効なアクションを提案し、実行を促す)

Q9.環境学習講座を受講する場合、どのような受講形式が良いですか？

順位	回答	回答数	%
1	体験型(野外活動、調査、作成等)	44	75.9%
2	座学型(情報提供を受ける)	8	13.8%
3	ワークショップ型(参加者同士で意見交換)	4	6.9%
4	その他(自由記述)	2	3.4%
	合計	58	100.0%

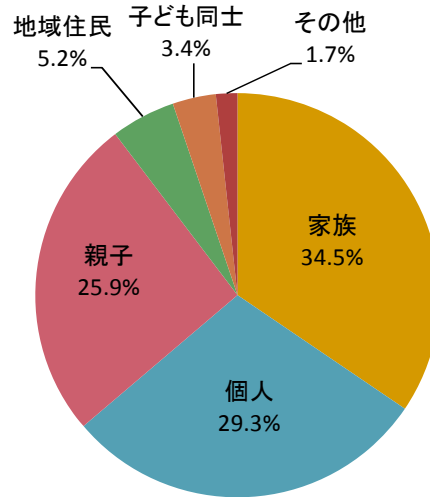


【その他の内訳】

- ・ 座学型と体験型の併用
- ・ ネット配信で、出掛けなくても好きな時間に読んだり見たりできる

Q10.環境学習講座を受講する場合、どのような参加形態が良いですか？

順位	回答	回答数	%
1	家族で参加	20	34.5%
2	個人で参加	17	29.3%
3	親子で参加	15	25.9%
4	地域住民で参加	3	5.2%
5	子ども同士で参加	2	3.4%
6	その他(自由記述)	1	1.7%
	合計	58	100.0%

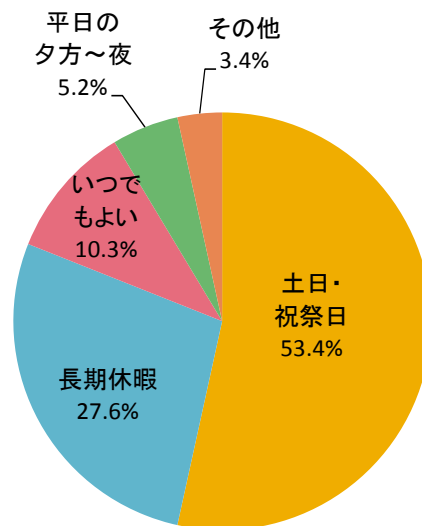


【その他の内訳】

- ・ 個人でも親子でも子ども同士でも家族でも地域の人とでも、どのような形でも参加できる。

Q11.環境学習講座を受講する場合、開催時間はいつが良いですか？

順位	回答	回答数	%
1	土日・祝祭日の日中	31	53.4%
2	長期休暇中(夏休みなど)	16	27.6%
3	いつでもよい	6	10.3%
4	平日の夕方～夜	3	5.2%
5	その他(自由記述)	2	3.4%
	合計	58	100.0%



【その他の内訳】

- ・ 色々やってみて、参加率の高い時間帯で開催すれば良いと思う
- ・ 家族参加型なら土日、個人参加型なら、平日でも良い。

■ 自由記入

Q12.その他、アンケートの感想やご意見等ありましたら、自由に記入してください。

(主な回答内容)

- ・ 子供がまだ小さいので、月齢が大きくなれば、また環境学習の形態の要望が変化するかもしれません。
- ・ 近年の無駄な宅地開発で貴重な農地を潰していること、空家問題なども環境に関わる問題として、広く市民に考えてもらいたいです。
今回のアンケートで1つしか選択できないところはやむを得ず1つ選びましたが、複数選択できる方がよかったです。
- ・ 普段環境問題について興味はあるけれど、意識して学ぼうという事はしていません。子供がまだ小さく、余裕がない、というのが実際のところ。知識として持っているのは簡単に手に入るメディアからの情報が主です。よって、この住んでいる地域、とくに東広島の事については、よく分かっていないなあと思っています。
子供達もだんだん分かることも増え、一緒に何かをする事もできる歳に近づいてきたと思います。親子や家族で体験し、環境問題について学べる機会があると良いなと思います。まだ、未就学であるため、危なくなくできる事で、理解できる事も決まっていますが…。
- ・ 自分自身も興味はあるし、子どもにも興味を持ってもらいたいが、なかなか普段学ぶ機会がない。市の無料講座があれば、参加してみたいです。
- ・ ゴミ袋の値上げもあり、ゴミ処理について関心があり、どの位プラごみがリサイクルされているのか気になっています。家庭でのゴミ削減のテクニックを知りたいです。
それから、これからの都市部の環境保全について、東広島市の方向性を知りたいです。西条の寺家地区など開発が進んでいますが、都市化による環境破壊を残念に思っています。季節を感じられ、爽やかな風が吹いていた田んぼがみるみる減り、どこもかしこも宅地ばかりになりました。空き家がこれから増えると予測されている時代に、新たな宅地造成がそんなに必要なのでしょうか。これからの世代には豊かな自然を残してあげる方が大切に思います。西条地区で、どのように都市化と自然資源の共存が計画されているのか知りたいです。
個人的には、新たな開発や、ホールや美術館建設よりも、今ある環境資源を守りつつ、生活に密着した道路の改善などを優先的にお願いしたいです。慢性的な渋滞のために通学路でもある生活道路が抜け道にされ、安心して子供を歩かせることができません。
- ・ 地域で取り組みたい案件であれば地域を取り込み、学校単位での学習であれば学校で、家庭での取り組みを促すならば体験型イベント等の開催で行えばいいのではと思います。
まずは「目標設定」が必要であり、まず「知ること」、次に「理解や問題の解決」を考える、さらに「行動する」ところまで意識を向けることの、どの段階をどの期間でというプランがないと、机上の空論で終わると思います。
他の市町村で行われている清掃ウォーキングなどのイベント等は小さな子どもからお年寄りまで気軽に参加でき、環境のことも考えることができると思います。こういった誰でも気軽に参加できる行事がもっとあれば良いなと思います。
- ・ 子供と参加した里海山作りのワークショップは、(まだ第一回目のみですが)実際に、アサリと天敵を干潟で調査するというものですが、体験しながら学ぶというのは、楽しみながら、現実を見る事ができるので、とても良いと思いました。
このような講座を増やしていただけたら、将来を担う子供たちが、最初は遊び半分でも、自分たちの生きている地球について学ぼうというきっかけになると思います。子供だけでなく、それを守る大人たちも、なお一層気をつけようという気持ちで環境問題に取り組めると思います。
また、子供の親などは、自分の子供の未来を考えてというモチベーションがあると思います。家族でなにか体験できるだけ楽しかったり、子供に体験させたい方は、結構いるのではないのでしょうか。それとは別に、独身の方たちが興味をもって参加できるような、+婚活イベントも交えたりとか、年配の人+お友達作りを兼ねて、など、それぞれ立場の違う人がそれぞれ、環境問題に取り組みながら、プラスアルファがあり、楽しんで学べるような講座があっても良いと思いました。
- ・ 他の地域で見られない東広島ならではの、生態系や自然環境の特徴を特に詳しく教えてもらえると地元愛も深められて良いと思います。
また親子・家族に参加者を限定することなく、単身の若者でも興味のある人は居るはずなので、気兼ねなく参加できる提案があると良いと思います。
- ・ 学習したくても身体障害者なので簡単には出掛けられず「参加したいのに」という気持ちが歯がゆい。小さなポイ捨てゴミから不法投棄と幅広くありますが、学習しなくとも当たり前前を当たり前前の人たちばかりの東広島であってほしいです。環境への関心の高さや行動力が市だけでなく全国の見本となれるとどれほど素晴らしいかと。

- ・ 環境についての講座があれば、ぜひ小学生の子どもと一緒に勉強したいと思います。しかし、せっかく良い企画があっても下の子どもがいると参加が難しいのが現状です。下の子どもがいても参加できるような講座を企画して欲しいと思います。
- ・ 環境問題の中で
 - 1) 原子力発電、放射性廃棄物問題
 - 2) 薬物汚染(添加物や農薬等による人体汚染、農薬・化学肥料による環境汚染)
 - 3) ゴミ問題(大量消費・大量廃棄)などは喫緊かつ本質的な課題ではないかと思えます。行政として本質に切り込んだ対策に是非取り組んで頂きたいですが、提言・啓蒙・環境学習ではこれらの問題を解決することは難しく、行政に対して有効なアクションを提案し、実行を促すための市民会議の発足が必要だと考えます。その審議内容や経過を自由に市民が知ることができる仕組みも合わせて。
- ・ 環境問題についてしっかり考えていかないと健康問題にも影響が出ると思うので 学んでいきたいと思えます。まずは ゴミを少なくするとか 節電など 身近な出来ることから始めようと思えます。
- ・ "環境学習"と言われても正直なところピンときません。Q7にいろんなテーマがありますが、どれも自分の生活の中で大事なことなんだろうけど、ゴミの問題以外は普段あまり考えていません。出前講座についても知りませんでした。私のように興味がない人に興味を持たせるのは大変だと思いますが、いろんな形での広報活動が必要と考えます。
- ・ 夏休みなどの平日で参加できるものがあると嬉しい。土日は習い事(スポーツ)があるため。親子でできるものが嬉しい。夏休みの自由研究や学ぶちゃんノートにもつながるため。
- ・ 東広島市は、開発環境をきちんと考えて開発をされているのか心配になります。あれだけ大きな『酒祭り』もするのに、酒作りの井戸水は、きちんと考えているのだろうか?! きちんと考えてください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

